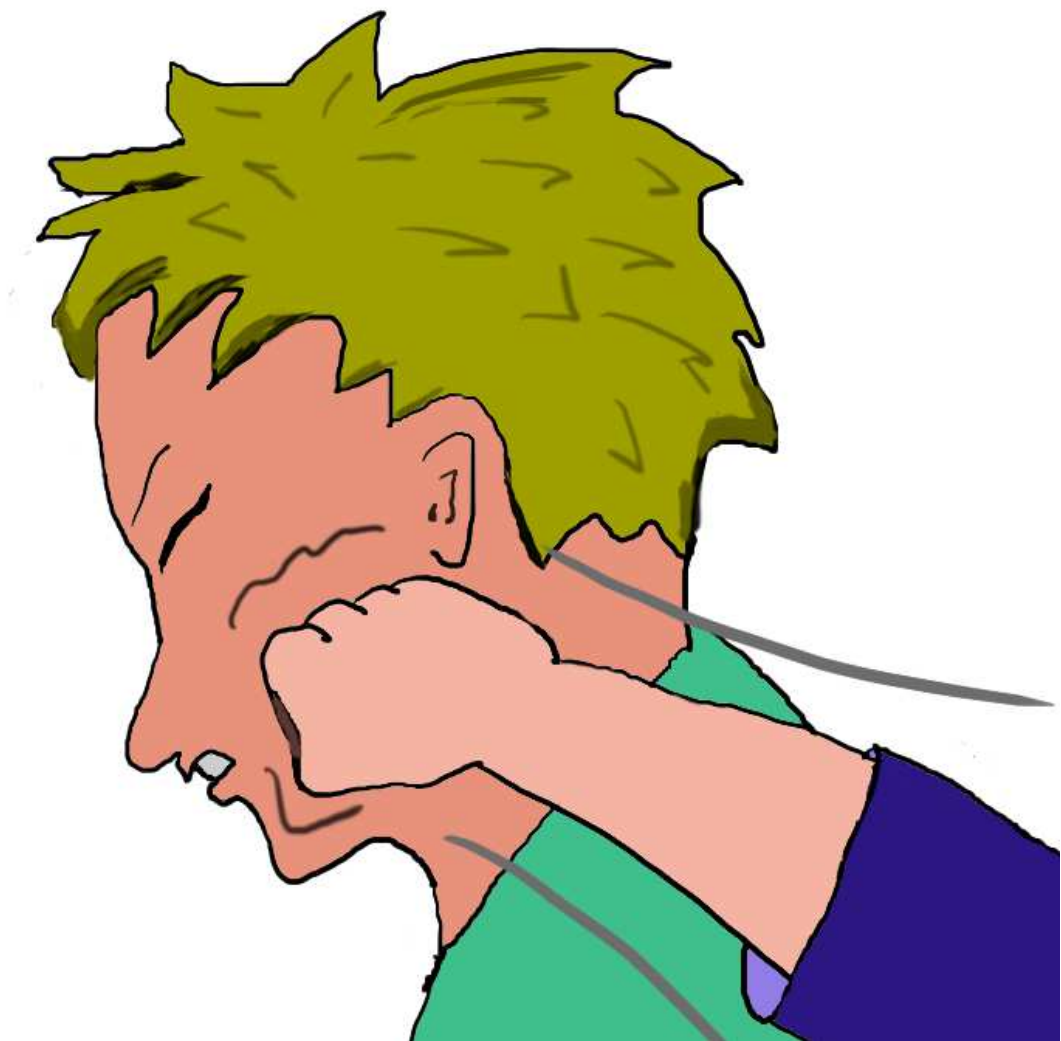


殴れるよ



東郷 潤

嫌な奴を殴りたいと思いました。
た。・・・でも、自分にその力はありません。



それに、たとえ力があっても、自分でやるのは危険です。仕返しされるかも知れません。

そこで他の人にやらせたいと思いました。・・・でもどうしたら、他の人に殴らせることが出来るでしょう？

お金を払えば、出来るかも知れません。

おい、あいつを
殴ってきてくれ

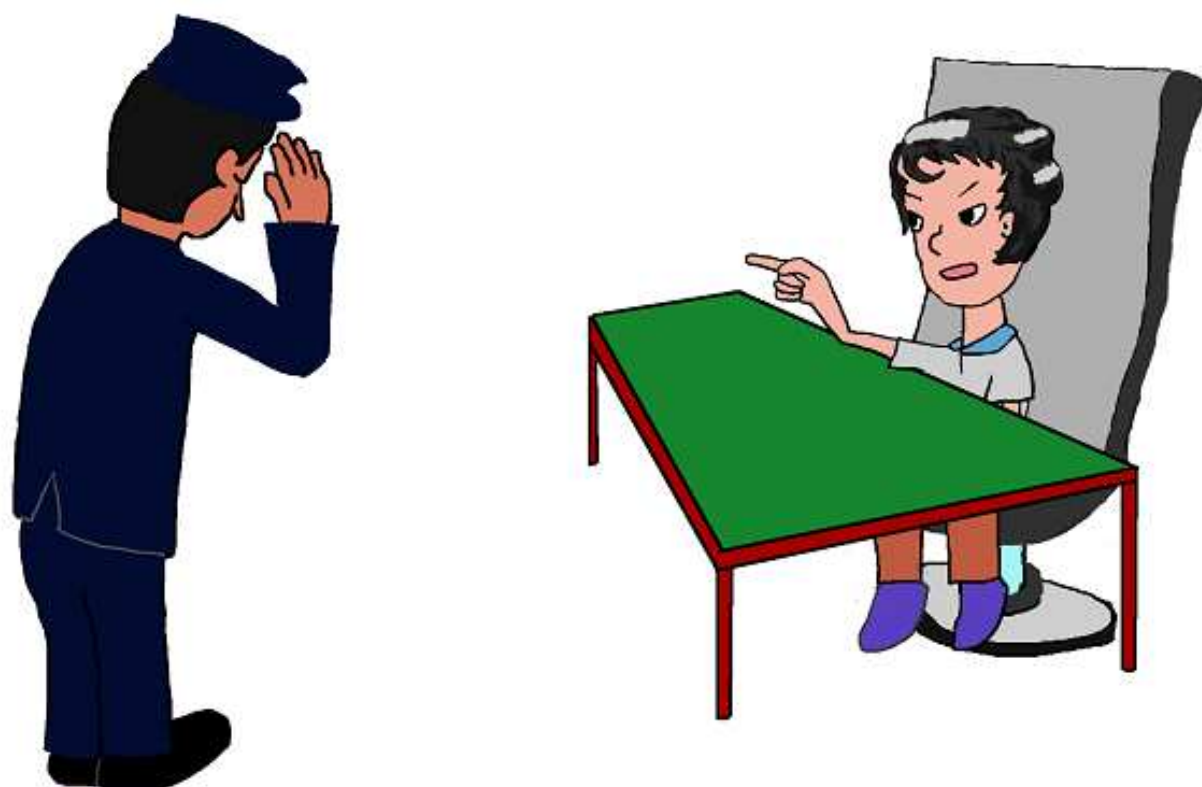


へい。
お安い御用で

でも、お金はありません。 . . . それに、たとえ有っても自分のお金を使いたくはありません。

権力を使えば、命令できるかも知れません。


おい君、
あいつを
殴いなさい



かしこまりました

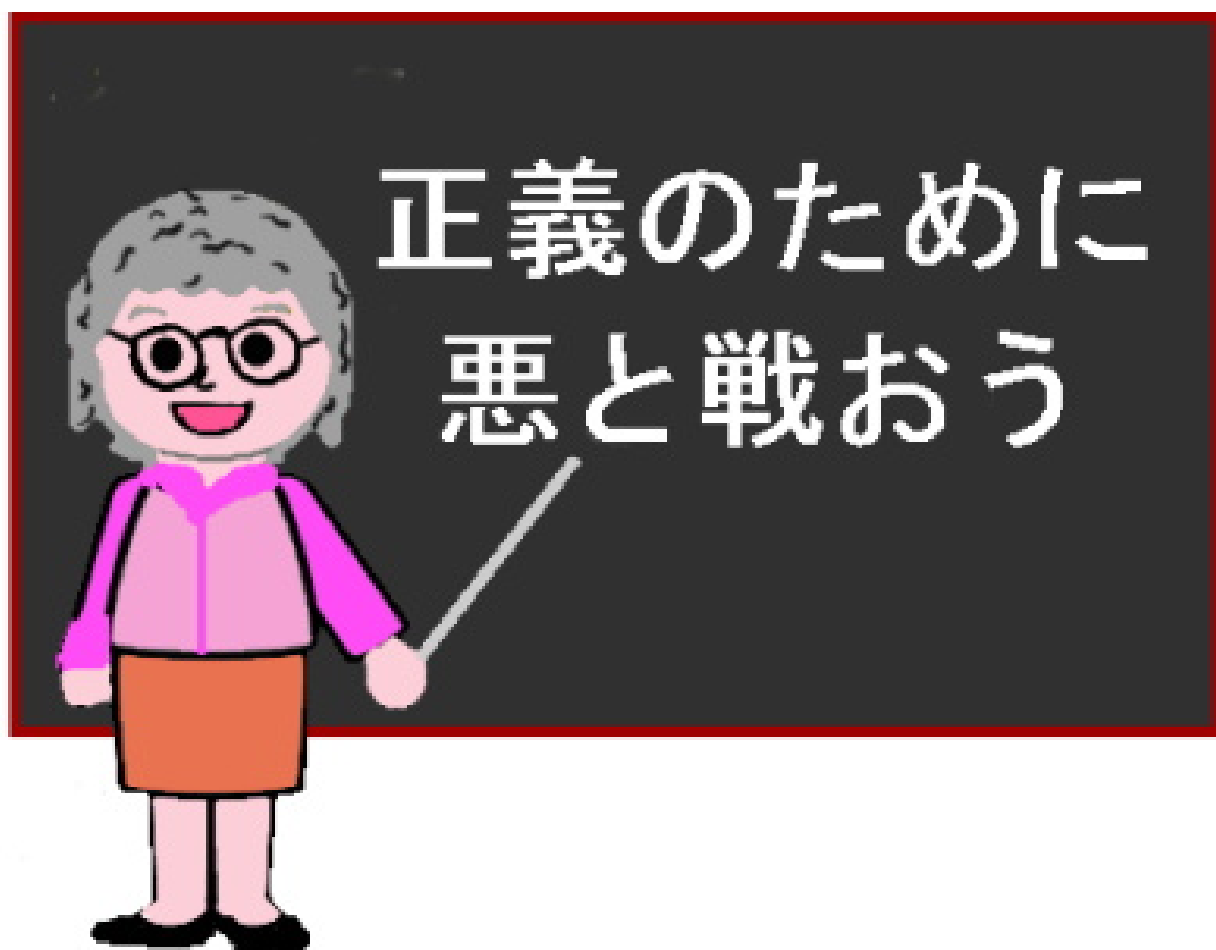
でも権力はありません。 . . . それ
に、たとえあっても、命令した責任を
問われたくは有りません。

そこで、いろいろな人に、ささやきました。

ねえ、知っている？
内緒の話なんだけどね、
あいつ本当は、
すごく悪い奴なんだって



もちろん僕たちは皆、子供の頃から、
ずうっとこう教えられています。



この悪人め！



え!?

やったぜ！



**そう、善悪には
恐ろしいほどの魅力が
あります。**

あとがき 絵本「殴れるよ」

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2011